

教科目標

看護学科（昼間3年制）

養成目的

「実学教育」、「人間教育」、「国際教育」の建学理念に基づき、地域の健康の担い手として活躍できる質の高い看護師を育成する。

教育目的

豊かな感性と教養を養い、看護に必要な知識・技術・態度を身につけ、地域・社会に貢献できる看護師を育成する。

学年（学期）目標

学年	到達目標
1年次	看護を実践するための基本的な考え方・知識・技術を習得する。また、生命の尊厳と人間を尊重する揺るがない価値観を持ち、人や看護に対する理解を深め、倫理・道徳的態度を身につける。

前期	<ul style="list-style-type: none">① 人体の仕組みを中心に、人間や生活を取り巻く環境への理解を深める。② 論理的思考を身につけ、コミュニケーション力を高める。③ 他者との協働や、医療人として必要で適切な学習習慣、学習態度を身につける。
後期	<ul style="list-style-type: none">① 看護師としての職業意識と職業倫理を高めることができる。② 健康の概念および看護の概念について理解し、看護実践のための基礎的知識が理解でき、技術・態度を身につけることができる。

学年	到達目標
2年次	社会の動向、地域や諸外国への関心を広げる。また、人々の健康と生活に関する問題に対して科学的根拠をもとに判断し、解決できる看護の知識と技術を習得する。

前期	<ul style="list-style-type: none">① 社会の制度や仕組みを学び、地域・社会への関心を高め、様々な職種と協働について理解を深める。② 健康や疾病についての理解を深め、対象の状況や症状に応じた看護の基礎的知識・技術を身につける。
----	--

後期	<ul style="list-style-type: none"> ① 人間の発達段階や健康レベルに応じ、健康と生活に関する問題に対して解決できる看護の基礎的技術・知識を身につける。 ② 自分たちの地域や異文化を理解し、グローバルな視点で物事を考える思考を身につける。
----	---

学年	到達目標
3年次	3年間で習得した知識・技術が、看護師国家試験に合格するレベルに到達する。多様な対象者の幅広いニーズに応え適切な支援を行う専門職として、人間の発達段階や健康レベルに応じた看護を経験し、自己の看護観を深める。

前期 後期	<ul style="list-style-type: none"> ① 「対象への理解」を深め、「看護を实践できる力」を身につける。 ② 看護師を目指すものとして、学習者としての自覚と品格を備えた行動がとれる。 ③ 国家試験合格に必要な知識・技術を習得する。 ④ 対象や看護の活動の場に応じた看護実践を通して、自己の看護観が述べられる。
----------	---

取得目標資格

看護師国家試験受験資格、保健師学校・助産師学校受験資格、4年制大学編入資格、医療専門課程専門士取得

就職分野

病院、診療所、訪問看護ステーション、介護老人保健施設・社会福祉施設

職種

看護師